

国のグリーン成長戦略を自社の成長につなげるために

岡山県では、県内企業のグリーン成長分野への取組を加速するため、今回は特に脱炭素に向けて「水素」に焦点をあて、岡山での水素に関するコンソーシアムの構築に向けた検討をしております。

水素に関する市場動向や技術動向、そこから生まれるビジネスチャンスなど、新たな分野への進出に関心がある企業や、再生可能エネルギーの活用に関心がある企業の皆様にとって有益な情報をお届けします。

グリーン成長コンソーシアム育成事業

水素ビジネス参入セミナー

場所

サン・ピーチOKAYAMA 3Fピーチホール

岡山市北区駅前町2丁目3番31号
TEL:086-225-0631(代)

申込方法

下記URLもしくはQRコードからお申込み下さい
URL:https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/2925
2023年6月14日(水) 17:00まで
※定員になり次第締め切らせていただきます

お申込用 QRコード



2023

6/19(月)

13:00~16:30

参加無料
定員50名

13:10

14:20

『福岡県水素グリーン成長戦略会議の取組』

福岡県は今から20年近く前の平成16年、全国に先駆けた水素の産学官連携推進組織として「福岡水素エネルギー戦略会議」を設立し、昨年8月には「福岡県水素グリーン成長戦略会議」として新たなスタートを切りました。2050年カーボンニュートラルのキーテクノロジーとされる水素の普及のために、これまで戦略会議で実施してきた実証や企業支援などの取組の成果と、現在行っている事業についてご紹介します。

福岡県商工部 自動車・水素産業振興課 主任技師
(福岡県水素グリーン成長戦略会議 事務局)



たなか ひろき
田中 啓貴 氏

14:20

15:30

『ゼロエミッション・水素タウンにむけた水素吸蔵合金タンク開発と社会実装の取組み』

建物や街区での再エネ水素利用を見据えて、建物付帯型の水素エネルギー利用システム(Hydro Q-BiC®)の開発、建物への実装を進めています。最大の特長は、水素貯蔵に常温常圧で水素を吸蔵・放出する水素吸蔵合金を利用することであり、安全かつコンパクトに大容量の水素貯蔵が可能でもあります。将来の再エネ水素サプライチェーンを介して供給される水素を利用する脱炭素化・防災性に優れた建物、まちづくりに向けた技術開発と課題をご報告します。

清水建設株式会社 LCV事業本部 BSP事業部 上席マネージャー 工学博士
産総研ゼロエミッション・水素タウン連携研究室 連携研究室長

日本重化学工業株式会社 機能材料事業部 機能材料部長
兼 技術統括部 水素エネルギー研究所長



ぬまた しげお
沼田 茂生 氏
ふうら たつや
布浦 達也 氏

< 休憩・名刺交換 >

パネルディスカッション

『岡山県で水素を成長ビジネスにするには』

脱炭素社会の実現に向けて水素が目される中、未だ具体的な技術や製品の出口が見えづらい状況にあります。今回は水素に関する有識者により、岡山の産業特性を活かした水素のビジネスについて、ディスカッションを行います。

パネリスト

・福岡県 商工部
自動車・水素産業振興課
(水素・CFV班)
主任技師

たなか ひろき

田中 啓貴 氏

・清水建設株式会社
LCV事業本部
上席マネージャー

ぬまた しげお

沼田 茂生 氏

・国立研究開発法人
産業技術総合研究所
再生可能エネルギー研究センター
副研究センター長

なんば てつや

難波 哲哉 氏

・株式会社谷グリ-江社研-研究所
代表取締役

たに よしかつ

谷 義勝 氏

15:45

16:30